

# 令和6年度 ふるさと楽習親子塾 活動日記



5月12日(日)大和川森林公園高ノ峰プラトールにおいて、岩崎茂さん(大和川成壮年会)を講師に、大和川成壮年会のみなさんや糸魚川地域振興局の協力のもと『きのこの菌打ちと森の教室』を開催しました。薄日の差す新緑の森の中、親子32名の参加者で森のクイズとしいたけの菌打ちに挑戦しました。2年続けて参加者された家族もいて、昨年打った自分の菌打ちした木を見たり、家族で協力して楽しく自然と触れ合えた体験学習となりました。



★岩崎講師から、しいたけのお話を聞きながら観察。しわしわ椎茸を発見！



春に出たしいたけ。採る時期が遅れてしわしわに。



今年は「きのこのクイズ」に挑戦！みんな楽しそうに答えていました。「今日菌打ちしたら来年の秋にしいたけがでてくるんだね！」きのこマスターになりました。



かなづち、上手に使えるでしょ♪  
駒打ちは任せてね！



↑しいたけの菌打ち用駒



●しいたけの菌打ちを親子で体験しました。

原木に電動ドリルで穴を開けて、しいたけの種駒をかなづちでトントンと打ちこみました。たくさん打ったのでかなづちを上手に使えるようになったね♪



電動ドリルを使う子どもたち。  
しっかりした腰つきで上手に使えるようになりました。  
カッコイイ姿！！



細い木は早く「しいたけ」が出てくるそうです。  
細い木には、自分の名前を書いておきました。



自然に任せる「原木しいたけ」の体験をさせたかったと参加してくれました。



結構、力が必要です！  
親子で力を合わせてがんばりました♡

赤ちゃんも興味深々でした♪  
おねえちゃん、がんばって♡



●菌打ちした2本の内、選んだ1本にネームプレートを付けて自分用。しいたけの収穫は1年後になるので森の中でお休みです。毎年しいたけの菌打ちをしているので秋の収穫は出ているものを採ります。



秋の会にも参加をお待ちしていま〜す♡

来年の秋になったら顔を出すね。それまで、原木の中で準備しているよ！

しいたけより

